

記載例

令和 8 年 6 月 20 日

福島県知事 様

郵便番号 〒 〇〇〇-〇〇〇〇

住 所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号
△△マンション〇〇〇号室

(法人にあつては、事業所の所在地)

氏 名 福島 太郎

(法人にあつては、名称及び代表者の職・氏名)

電話番号 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

担当者職・氏名

(法人の場合のみ)

ふくしまぐらし。×テレワーク支援補助金実績報告書

令和 7 年度において、下記のとおり標記事業を実施したので、福島県補助金等の交付等に関する規則第13条第1項により、その実績を報告します。

記

1 補助金の交付決定額及びその実績額

補助金交付決定額	32,000	円
補助金実績額	32,000	円

2 実施事業

ふくしま“ロング・テレワーク”体験コース【長期】

ふくしま“ショート・テレワーク”体験コース【短期】

※該当するものにチェックしてください。

3 事業実施予定期間

令和 8 年 6 月 1 日 ～ 令和 8 年 6 月 6 日

費用内訳書

1 実施概要

テレワークの実施場所 (施設名、住所等)	①コワーキングスペース〇〇〇〇 ②〇〇〇〇コミュニティスペース
テレワーク中の滞在場所 (施設名、住所等)	①福島県〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号 ②福島県〇〇町〇〇番〇〇号

2 費用支払実績

(単位：円)

経費区分	内訳 (積算明細)	事業に要した 経費 (A)	(A)のうち補助 対象外の経費 (B)	補助対象経費 (A - B)
①宿泊費	ゲストハウス〇〇〇 5,000円×3泊=15,000円 〇〇〇ホテル 7,000円×2泊=14,000円	29,000	290	28,710
②交通費	東京駅～福島駅間 8,580円×2回=17,160円	17,160	170	16,990
③施設利用料	コワーキングス ペース〇〇〇〇 1,000円×3日=3,000円 〇〇〇〇コミュニティ スペース 1,000円×1日=1,000円	4,000	0	4,000
④レンタカー代	〇〇〇レンタカー 7,500円×2日=15,000円	15,000	15	14,985
補助対象経費合計額 (C)				64,685
補助金額 (D) (C×補助率【長期コース：3/4、短期コース：1/2】) (千円未満切り捨て) 上限：【長期コース】30万円 【短期コース】1万円/1泊				32,000

■確認欄（チェック欄）

・補助対象経費の支払方法（実績）について、以下のうちいずれか該当するものにチェックすること。

- ①クレジットカード、クーポン等による支払いが含まれる
 ②現金による支払いのみ

<①の場合>

クレジットカード、クーポン等の名称 (○○○カード)

「(A)のうち補助対象外の経費(B)」には、以下に該当する経費を記載すること

※補助対象外経費が複数含まれる場合、合計額のみでなく内訳を記載すること。

(例：○○カードポイント分：□円、クーポン分：△円など)

- ・ポイントカードの提示やクレジットカードの利用等に伴いポイントが付与される場合は、そのポイント付与額
- ・正規雇用者が申請者の場合は、対象法人から支給される旅費や通勤手当等
- ・対象法人が申請者の場合は、来県する勤務者自身が負担する経費
- ・金券やポイント、クーポン等で支払を行う経費 等

・テレワーク体験における同行者の有無及び本事業の利用について以下を確認すること

- ①同行者がいる (人数：1名)
 ②同行者がいない

<同行者がいる場合>

- ①同行者は本事業を利用する（予定含む） ⇒ (氏名：福島 花子)
 ②同行者は本事業を利用しない※

※テレワーク体験に要した費用について同行者の人数により按分が必要となる場合があります。
例：滞在場所として、コテージ等の宿泊人数により費用が変わらない施設に同行者も含めて宿泊された場合は同行者の人数により按分する など

3 事業実績

(1) テレワーク中の主な業務内容

※フリーランスの場合は、業務内容を確認できる書類も添付すること

オンライン会議、HPデザイン、動画編集、記事執筆 など

**【添付書類（フリーランスの場合）】業務をしたことが分かる資料
例：委託契約書、デザインしたもの、記事 など**

(2) SNS等で発信した県内のテレワーク環境や地域の情報等

※投稿内容を確認できる書類（スクリーンショット等）を添付すること

(1) 使用ツール名 (Facebook, Instagram等)	Instagram、X (旧Twitter)
(2) 投稿内容	現地で食べたものについて写真付きで紹介 テレワーク施設の利用環境について紹介 など 【添付書類】 SNS等で発信したことが分かる画面の写し

福島県知事 様

上記のとおり相違ないことを証明します。

証明日（記入日） 令和 8 年 6 月 20 日

証明者 法人名・所属 株式会社〇〇〇〇

職・氏名 人事課長 福島 次郎

（担当者 所属 人事課 氏名 福島 三郎 電話 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇）

開始日

2025年6月1日 例：2025年8月2日

申請者（勤務者）名： 福島 太郎

1 実施期間予定表

月	日	曜日	福島県での宿泊の有無 (宿泊の場合は☑)	活動予定 (プルダウンから選択願います。)	テレワーク勤務時間	活動予定がその他の場合は 以下に詳しく記載願います
6	2	月	<input checked="" type="checkbox"/>	非勤務日		
6	3	火	<input checked="" type="checkbox"/>	テレワークを実施	10:00~12:00,13:00~18:00	
6	4	水	<input checked="" type="checkbox"/>	テレワークを実施	13:00~18:00	
6	5	木	<input checked="" type="checkbox"/>	テレワークを実施	9:00~12:00,13:00~17:00	
6	6	金	<input checked="" type="checkbox"/>	県内で勤務（テレワーク以外）		
6	7	土	<input type="checkbox"/>	テレワークを実施		※期間中のテレワーク勤務時間の合計が、勤務日数×3時間以上となることが要件です。
6	8	日	<input type="checkbox"/>			
<p>○福島県で宿泊を行う日は、☐を☑に変更願います。 (クリックすると☑となります。) ※日中は業務の都合等により県外に滞在、夜は福島県に戻り宿泊する場合は☑となります。 ○最終日（福島から離れる日）は宿泊なしとなりますので、チェック不要です。</p>						
6	13	金	<input type="checkbox"/>			
6	14	土	<input type="checkbox"/>	<p>○活動予定の選択について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレワークを実施 ⇒県内でテレワーク体験を実施する場合に選択願います。 「テレワーク勤務時間」の欄に実際の勤務時間を記入願います。 ・非勤務日 ⇒休日等の非勤務日の場合に選択願います。 ・業務都合により県外へ ⇒業務都合（本社での会議や会社の取り決め等による出社など）により県外へ行く場合に選択願います。 ・県内で勤務（テレワーク以外） ⇒県内で勤務するもののテレワーク以外の仕事をする場合に選択願います。 ・「その他」を選択した場合 ⇒右の自由記入欄に内容を記載願います。 		
6	15	日	<input type="checkbox"/>			
6	16	月	<input type="checkbox"/>			
6	17	火	<input type="checkbox"/>			
6	18	水	<input type="checkbox"/>			
6	19	木	<input type="checkbox"/>			
6	20	金	<input type="checkbox"/>			
6	21	土	<input type="checkbox"/>			
6	22	日	<input type="checkbox"/>			
6	23	月	<input type="checkbox"/>			
6	24	火	<input type="checkbox"/>			
6	25	水	<input type="checkbox"/>			
6	26	木	<input type="checkbox"/>			
6	27	金	<input type="checkbox"/>			
6	28	土	<input type="checkbox"/>			
6	29	日	<input type="checkbox"/>		<p>事業期間が31日を超える場合には、シート「①」では日数が足りないことから、シート「②」以降を使用願います。 ※シートが不足する場合はコピーして追加ください。</p>	
6	30	月	<input type="checkbox"/>			
7	1	火	<input type="checkbox"/>			
7	2	水	<input type="checkbox"/>			

※31日間の予定表となりますので、テレワーク体験期間が31日間を超える場合は、実施する期間に合わせて次のシートをお使いください。

2 宿泊日数及び活動予定の内訳

宿泊日数 計： 6泊
 テレワークを実施 計： 4回
 非勤務日 計： 1回
 業務都合により県外へ 計： 0回
 県内で勤務（テレワーク以外） 計： 1回

テレワーク体験に係る意向確認書（実績）【長期コース】

体験者氏名： 福島 太郎

1 地域交流等の結果

(1) 地域交流等の内容

該当するものは「○」、該当しないものは「-」を選択ください。

※選択項目が複数ある場合は複数選択ください。

※宿泊日数15泊ごとに1回（90泊の場合6回）以上、地域交流等を行うこと。

- | | |
|----------------------------------|---|
| <input checked="" type="radio"/> | ① 移住・二地域居住を見据えた賃貸業者等への訪問相談及び物件内見等 |
| <input checked="" type="radio"/> | ② ふくしまと関わるRoomに掲載のあるキーパーソンとの交流 |
| <input checked="" type="radio"/> | ③ 移住等関連の情報収集（支援制度や、地域の特色、子どもの転校先等）を目的した行政機関（市町村や各地方振興局等）の訪問 |
| <input type="radio"/> | ④ 移住体験やふくしまでの暮らしに関する意見交換等を目的とした地域おこし協力隊との交流 |
| <input type="radio"/> | ⑤ 福島県内の地域団体や企業、地域事業者等との交流及び情報交換等 |
| <input type="radio"/> | ⑥ 行政機関が企画する地域体験を含むお試し移住体験やワーケーションツアー等への参加 |
| <input type="radio"/> | ⑦ テレワーク施設等が実施する地域イベント等への参加による地域住民との交流 |
| <input type="radio"/> | ⑧ その他（事業趣旨に合致するものに限る。） |

(2) 上記(1)の交流内容について

※複数ある場合はすべて記載ください。

ア 地域交流等実施日

- ①6月2日（月）14時
②6月18日（水）13時
③7月10日（木）午前中

イ 地域交流等場所

- ①〇〇市役所
②コワーキングスペース〇〇〇〇
③〇〇不動産 〇〇店

ウ 地域交流等の相手方

- ①〇〇市役所〇〇課〇〇氏
②「ふくしまと関わるRoom」に掲載のキーパーソンの〇〇氏
③〇〇不動産 〇〇店 〇〇氏

エ 地域交流等の目的及び具体的な交流内容

- ①〇〇市役所〇〇課〇〇氏（別紙名刺あり）を訪問し、〇〇市が実施している移住支援や定着支援、子育て支援の話を知った。また、地域の風習や冬場の降雪情報等についても話を聞くことができ、地域への理解を深めることができた。
②キーパーソンの株式会社〇〇の〇〇氏のもとを訪問し、〇〇に関する意見交換したことで、地方が抱えている課題を再認識するとともに、これまで自分が培ってきた知識が地域課題の解決に活かせる可能性も確認できた。
③〇〇不動産の〇〇氏（別紙名刺あり）に物件の相場感や環境面について伺った。車を運転できないことが不安であったが、中心地であれば、徒歩圏内で必要な買い物ができることや駅からは関東方面への高速バスが出ていることも確認できた。

2 テレワーク体験後の意向

(1) 希望する本県との関わり方

※今後福島県とどのように関わり、何を実施したいか等、具体的に入力してください。

- ・今回の滞在で転職をしなくてもテレワークで業務を進められることの確認ができたことから、今年中に〇〇市へ移住できるよう準備を進めたい。
・来年の子どもが小学校に入学するタイミングに合わせて移住できるよう準備を進めたい。
・キーパーソンとの交流を通して、自分の力を地域に活かせることを認識したので、今後は〇〇氏のプロジェクトに参加して地域課題の解決と一緒に取り組んでいきたい。

※本様式は体験者ごとに全ての項目を記載すること

※地域交流等に該当する活動は、「留意事項」及び「よくある質問」を参照すること

テレワーク体験に係る意向確認書（実績）【短期コース】

体験者氏名： 福島 太郎

1 地域交流等の結果

(1) 地域交流等の内容

該当するものは「○」、該当しないものは「-」を選択ください。

※選択項目が複数ある場合は複数選択ください。

※5泊6日までの計画の場合は1回以上、6泊7日以上計画の場合は2回以上、地域交流等を行うこと。

- | | |
|----------------------------------|--|
| <input checked="" type="radio"/> | ① 移住・二地域居住を見据えた賃貸業者等への訪問相談及び物件内見等 |
| <input checked="" type="radio"/> | ② ふくしまと関わるRoomに掲載のあるキーパーソンとの交流 |
| <input checked="" type="radio"/> | ③ 移住等関連の情報収集（支援制度や、地域の特色、子どもの転校先等）を目的とした行政機関（市町村や各地方振興局等）の訪問 |
| <input type="radio"/> | ④ 移住体験やふくしまでの暮らしに関する意見交換等を目的とした地域おこし協力隊との交流 |
| <input type="radio"/> | ⑤ 福島県内の地域団体や企業、地域事業者等との交流及び情報交換等 |
| <input type="radio"/> | ⑥ 行政機関が企画する地域体験を含むお試し移住体験やワーケーションツアー等への参加 |
| <input type="radio"/> | ⑦ テレワーク施設等が実施する地域イベント等への参加による地域住民との交流 |
| <input type="radio"/> | ⑧ その他（事業趣旨に合致するものに限る。） |

(2) 上記(1)の交流内容について

※複数ある場合はすべて記載ください。

ア 地域交流等実施日

- | |
|--------------|
| ①6月2日（月）14時 |
| ②6月18日（水）13時 |
| ③7月10日（木）午前中 |

イ 地域交流等場所

- | |
|-----------------|
| ①〇〇市役所 |
| ②コワーキングスペース〇〇〇〇 |
| ③〇〇不動産 〇〇店 |

ウ 地域交流等の相手方

- | |
|-------------------------------|
| ①〇〇市役所〇〇課〇〇氏 |
| ②「ふくしまと関わるRoom」に掲載のキーパーソンの〇〇氏 |
| ③〇〇不動産 〇〇店 〇〇氏 |

エ 地域交流等の目的及び具体的な交流内容

- | |
|--|
| ①〇〇市役所〇〇課〇〇氏（別紙名刺あり）を訪問し、〇〇市が実施している移住支援や定着支援、子育て支援の話を知った。また、地域の風習や冬場の降雪情報等についても話を聞くことができ、地域への理解を深めることができた。 |
| ②キーパーソンの株式会社〇〇の〇〇氏のもとを訪問し、〇〇に関する意見交換したことで、地方が抱えている課題を再認識するとともに、これまで自分が培ってきた知識が地域課題の解決に活かせる可能性も確認できた。 |
| ③〇〇不動産の〇〇氏（別紙名刺あり）に物件の相場感や環境面について伺った。車を運転できないことが不安であったが、中心地であれば、徒歩圏内で必要な買い物ができることや駅からは関東方面への高速バスが出ていることも確認できた。 |

2 テレワーク体験後の意向

(1) 希望する本県との関わり方

※今後福島県とどのように関わり、何を実施したいか等、具体的にしてください。

- | |
|--|
| ・ 今回の滞在で転職をしなくてもテレワークで業務を進められることの確認ができたことから、今年中に〇〇市へ移住できるよう準備を進めたい。 |
| ・ 来年の子どもが小学校に入学するタイミングに合わせて移住できるよう準備を進めたい。 |
| ・ キーパーソンとの交流を通して、自分の力を地域に活かせることを認識したので、今後は〇〇氏のプロジェクトに参加して地域課題の解決と一緒に取り組んでいきたい。 |

※本様式は体験者ごとに全ての項目を記載すること

※地域交流等に該当する活動は、「留意事項」及び「よくある質問」を参照すること

令和 8 年 6 月 20 日

福島県知事 様

郵便番号 〒 〇〇〇-〇〇〇〇

住 所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号
△△マンション〇〇〇号室

（法人にあつては、事業所の所在地）

氏 名 福島 太郎

（法人にあつては、名称及び代表者の職・氏名）

電話番号 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

担当者職・氏名

（法人の場合のみ）

ふくしまぐらし。×テレワーク支援補助金交付請求書

令和 8 年 5 月 1 日 付け福島県指令地づ第 〇〇〇〇 号で交付決定のあつた 令和 8 年度
ふくしまぐらし。×テレワーク支援補助金について、下記により交付して下さるよう請求します。

記

1 交付決定事業

ふくしま “ロング・テレワーク” 体験コース【長期】

ふくしま “ショート・テレワーク” 体験コース【短期】

※該当するものにチェックしてください。

2 請求額

今回請求額	32,000	円
-------	--------	---